

●国際ロータリーテーマ



# SABAE ROTARY CLUB

●クラブ活動方針

2015.7-2016.6

## 塩梅よく

会長 小部 隆充  
幹事 大橋 良史

### ●本日の例会

●R I 第2650地区スローガン 『クラブに「個性」と「憧れ」を！』

●第2718回 平成27年 8月21日(金)

鐘 12:30~  
つ の テ ス ト  
会 長 の 時 間  
幹 事 報 告 等

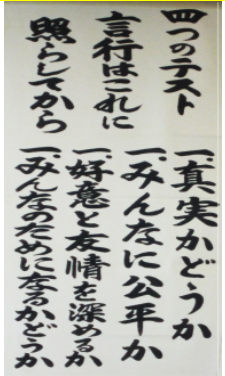
卓 話 「鯖江市のふるさと納税について」

鯖江市役所 地方創生戦略室 室長 斎藤 邦彦 様

### ▼第2717回例会報告

2015年8月7日 ▼鯖江商工会館 4階 大ホール 出席率 85.7 %

#### 四つのテスト



#### 君が代 奉仕の理想

佐野 直美 ソングリーダー



#### 誕生祝・勤続バッチ贈呈



小部会長(中央)と8月誕生日を迎えた(右から)平岡忠昭・深見泰和会員

同じく勤続表彰されお祝品と同バッチを贈呈された(左から)大橋良史・嶋山明朗・田中敏幸・孝久治宏4会員

#### 会長の時間



小部 隆充 会長

8月1日(土)は、窪田健一直前会長とJR鯖江駅午前10:17発サンダーバードで京都駅へ。立命館大学朱雀キャンパス5F大講義室で、13~17時まで、第2650地区2015~16年度地区ロータリー財団セミナーに参加。この日も大変暑かったが、京都は福井よりさらに暑く、大変な1日だった。窪田直前会長、大変お疲れ様でした。

また、昨日は、鯖江高校にて、13時~模擬面接を実施。3年の一般企業就職希望者7名、公務員同7名、計13名に対し、メンバー12名で対応。(右下に写真別掲)協力願った皆様、大変ご苦労様でした。



#### 鯖江北RCと合同夜間例会案内



鯖江北RCの西尾俊一会長と増永英彦親睦委員長から、9月開催合同例会について、案内と出席依頼がありました。

9月9日(水)18時30分から、神明苑で、登録料1万円で開催。来てからの楽しみの楽しい催しも予定。積極的な多数の参加を依頼。

#### 幹事報告



大橋 良史 幹事

先月のガバナー公式訪問で、多くの皆様に協力願いお礼申し上げる。少しホットしている。

1. 米山学友会より「福井地方交流会」の案内が届いている。掲示板を確認してほしい。
2. 特別月間(8月)名称変更の案内(R I 理事会において変更)。「会員増強・拡大月間」→「会員増強・新クラブ結成推進月間」に変更されました。
3. 日本事務局より。8月のレートが、1ドル=124円と知らせがありました。
4. 来月(9月)は家庭会合の月。班長を中心に開催日時・場所・テーマを決定願いたい。なお、本年度は委員会構成をもとに班分けしてある。テーマは、今後の委員会活動のこと等をお願いしたい。決定したら、幹事まで連絡をお願いしたい。会長と共に参加したい。
5. 例会終了後、理事会を開催する。よろしく願いたい。

#### ニコニコBOX報告

(敬称略・順不同)



- |          |         |
|----------|---------|
| 1 西尾 俊一  | 4 嶋山 明朗 |
| 2 窪田 健一  | 5 大橋 良史 |
| 3 小部 隆充  | 6 孝久 治宏 |
| 3 吉田 俊博  | 6 田中 敏幸 |
| 3 齋藤 多久馬 | 7 深見 泰和 |
| 3 幸道 森市  | 8 酒井 芳則 |
| 3 小淵 洋治  | 9 野中 敏昭 |



感謝し報告する  
田中敏幸副委員長

- 1: 合同例会よろしく願います
- 2: 田中様の卓話を楽しみに、鯖江北会長をお迎えして
- 3: 田中様をお迎えして、卓話を楽しみに

- 4: 3、勤続表彰を頂いて
- 5: ガバナー公式訪問お世話になりました。勤続表彰を頂いて
- 6: 勤続表彰を頂いて
- 7: 誕生祝を頂いて
- 8: やっしき祭り模擬面接ありがとうございました。皆様に感謝します
- 9: 早退します

#### 委員会報告



酒井芳則 社  
会奉仕委員長

7月25日(土)、やっしき祭り無事開催できた。皆さんの力添えに感謝する。子供達の参加は、109名。とても喜び、「来年も実施してほしい」との要望が寄せられた。子供達の写真が、NPOセンターに8月8日(土)まで、掲示してある。よろしかったら、ご願いたい。

8月6日(木)、模擬面接会を鯖江高校で実施。協力願った方、ありがとうございました。(関連:会長の時間コメント、写真右)

#### 模擬面接会写真



# 卓話 「実践的な会員増強」

福井南ロータリークラブ所属 田中 文夫 様



■地名の由来を知り誇りを持つ  
 会員増強にあたり、まず、鯖江の地名、舟津の歴史を調べてみるとよい。  
 「鯖江」という地名の由来については、種々の伝説が語り継がれている。古くは、崇神天皇の御代にまでさかのぼる。  
 北陸地方平定のために、四道將軍の一人として、孝元天皇の皇太子昆古命（大彦命）が遣わされた。命が、現在の深江あたりで大変難渋しているところへ、舟をこぎ寄せてきた老翁があり、「我この深江の郷に住む住民の頭目で、阿伊奴彦と申す者なり。この事情に詳しくればご協力申し上げます」と命の軍船を案内。  
 命は玉山（元鯖江高校のあるあたり）に陣を置き、賊を平定。そして、この戦の時「虚空から佐婆矢落下し、敵魁師に当たり死す」と明治時代の地誌書に記録されている。  
 この矢が鯖の尾に似ていたことから、この地を鯖矢と呼ぶようになったと伝えられている。  
 また、一説には、鯖矢の「鯖」と、深江の「江」を取って、鯖江としたとも言われている。

鯖江は、いいところ、誇れるまちと頭に入れて、会員増強に取り組んでほしい。

## ■学校の下級生や組織の後輩

私は、明治大学を卒業しJCに入っていた。その下級生と後輩を中心に、80数名の会員がいた頃に、32-33人、入会してもらった。そうしたら、会員が自分の仲間のようになった。

## ■RCの面白さを話し、そしてPR

私は、ガソリンスタンドを営み、時間がある時に、いろいろなお客さんに世界大会、国際交流等、RCの面白いことを中心に話しかけた。

しかし、毎年、新入会員を募ったが、辞める人もいた。自分の紹介者が、40%を超えると、派閥にもなった。2650地区は、資金集めが強力だった。今年度は、薄い。誠実にRCで出店もよい。外国人も預かると、近所の人の輪が広がる。

## ■最終目的達成にはRC

世話好きが向いている。最終的に、人のために尽くす目的を達成するのに、RCが最適。卓話が素晴らしいので、ライオンズクラブからも入ってくる。企画は、裏切らない。品格が身につく。国際感覚が養われる。地域社会に貢献できる。  
 会長の方針で、何人増員という方針が必要。あじさいRCは、食事をバイキングで提供し、1,400円でメーキャップできる。

## ■入っている会員を大切に

一番大事なのは、入っている会員を大切にすること。休んだら、週報を持参し「あなたが来ないから寂しい」等の言葉を添えることよい。新入会員には、電話等で確認し出席を誘う。欠席者に、寂しかった等のメッセージを送る。

RCじゃないとだめな事はある。誇りをもち面白さを伝えるつもりで、会員増強を実践してほしい。

以下に、資料を用意した。参考にしてほしい。

## ■会員減少の背景

- ① 景気が悪くロータリーどころではない。
- ② クラブに魅力がないという事で、入会3・4年で退会する。

新入会員は、クラブ運営について、気の付いたことがあれば、会長・幹事に是非言ってほしい。減少を防ぐため、魅力あるクラブの構築（楽しい例会・同好会・家族会・小旅行）の必要性がある。

## ■会員増強の進め方

増強は、会長を中心に会員全体で取り組むことが必要。会員1人が、1人の新入会員を確保すれば、会員は2倍になるという考え方。そのため、会員増強情報交換会を月1回開催し、退会防止をしながら、増強する。

## ■R1情報ハンドブック2014版より（一部掲載）

会員を増やす主な要素には、次のようなものがある。

- 1) 会長からの一貫した熱意ある奨励及び支持
- 2) ロータリー教育、入会式、クラブ活動への溶け込みと参加等、新入会員のための充実したプログラム
- 3) 新入会員の推薦者の適切な表彰
- 4) 会長およびガバナーが、クラブの成長と地区内の会員増加を適切に表彰し、現会員の維持を図ること
- 5) 妥当な会費、地域社会に対するロータリーの奉仕、並びにロータリアン及びその家族が受けるロータリー会員としての恩恵を強調し、注目に値するようなロータリーの広報
- 6) 広報活動
- 7) 適切な支援を受け、充実した活動をしている会員増強委員会
- 8) 会員基盤を築くための職業分類調査  
 これに加え、RCは次のことを行うべきである。
  - 1) 会員増強のためのリソースを十分かつ意図的に利用する
  - 2) 潜在的な職業分類を探るために、地域社会内の事業と専門職を特定し、それに該当する資格ある候補者を探し出す
  - 3) 奉仕活動を常に地域社会にとって重要性のあるものに保ち、プロジェクトと奉仕活動について、地域社会に効果的に知らせる
  - 4) 同じく、会員の関心を絶えず惹きつけるものとする
  - 5) 個々の会員を効果的に参加させ、その関心を絶えず惹きつけるようなクラブ活動を行う

# 社会奉仕委員会報告 酒井 芳則 委員長

## 27 子供やんしまつりコンテスト



午後5時から開始したの受付の様子

7月25日(土)午後5時30分から、西山公園にて開催された第42回やんしまつりにて、当クラブ社会奉仕委員会事業の「子供やんしまつり踊りコンテスト」を実施。109名の子供たちが参加し、踊りを楽しみ、コンテストで競いました。

午後6時30分からのコンテスト表彰式では、個人おどり賞として、優秀賞を10本。5人1組のチームおどり賞として、最優秀賞・優秀賞・敢闘賞をそれぞれ1本、表彰しました。

鯖江の幼稚園、保育園、小学校、中学校、市のイベント、地区のお祭り。年に1回は、（鯖江市民族無形文化財）指定やんしまつりを組み入れて、みんなでやんしまつりを楽しんでほしい。健康で、イキイキとした幸せな市・街づくりを願い、活動しました。また、当クラブ等で構成するやんしまつり音頭普及実行委員会では、下記の①やんしまつり出前講習会から、④の写真パネルプロジェクト事業を実施。



小部会長等が個人おどり賞、チームおどり賞を表彰する様子



「やんしまつり」は鯖江市が無形民俗文化財に指定した、みんなの盆おどりです。みんなで楽しく踊って、ふるさと鯖江が元気で、賑やかになりますよう、そして子どもたちの心豊かな育成を願って活動を続けます。皆様のご支援、ご参加をお願いします。

### ① やんしまつり出前講習会・・・みんなで楽しく踊れるよう、講習会を出前します。ご利用ください。!

出前期間：3月～12月 対象：幼稚園 保育園 小中学校 公民館 児童センター福祉施設等  
 受講特典：練習用音頭CD及び講習会時の踊り記録DVDを進呈します。  
 出前連絡先：鯖江市やんしまつり保存協会 事務局 三井(090-3887-3341) 坪内(090-9442-0678)

### ② 子どもやんしまつりクラブチーム募集・・・登録すると、催事情報や特典などお楽しみ拡大。

### ③ 第42回やんしまつり・・・H27年7月25日(土) 西山公園おまつり広場

## やんしまつり ふどもタイム 17:30～19:00

- ① 踊りコンテスト・・・たのしく踊った子どもに、特別賞や全員に参加賞を贈呈します!
- ② 写真プレゼント・・・楽しく踊った写真を撮影・プレゼント。希望者に引換券をお渡しします。

### ④ 写真パネルプロジェクト・・・やんしまつりの写真を、年間を通して市内移動展示。



主催：やんしまつり音頭普及実行委員会 鯖江ロータリークラブ 鯖江市やんしまつり保存協会  
 鯖江市社年グループ連絡協議会 鯖江市教育委員会  
 鯖江市子ども会連絡協議会

▲次回の例会 ▲第2719回 平成27年8月28日(金) 点鐘 12:30～